

学力向上のススメ

Q協働的な学びってどうするの……A1へ

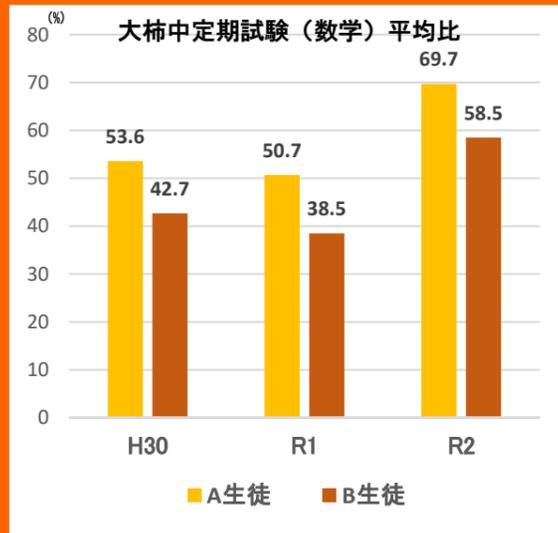
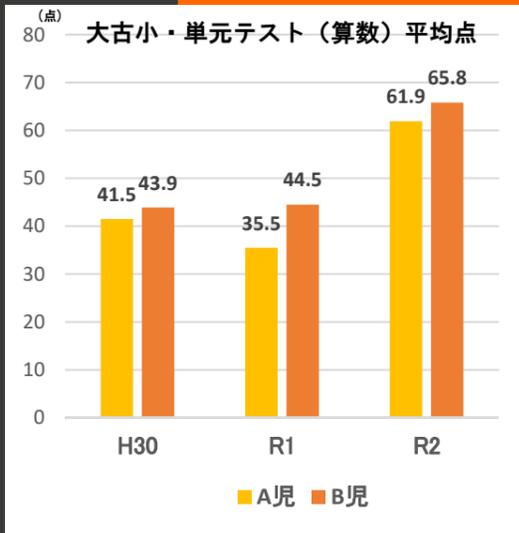
Q学力が伸び悩んでいるなら……A2へ

Q小中の先生が学び合うには……A3へ

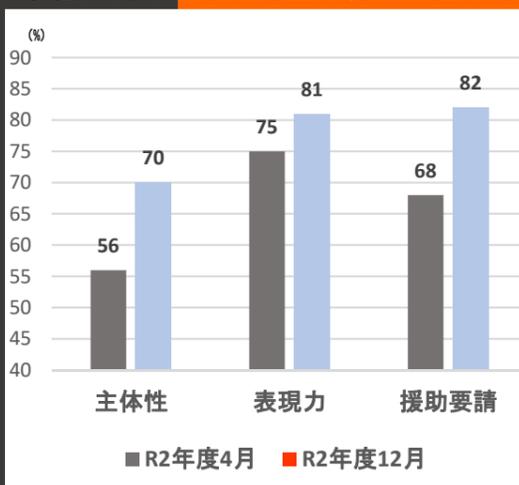
成果

- 学力に課題のある児童生徒の学力が大きく向上した。
- 主体性・表現力・分からないことを意思表示するといった援助要請の肯定的自己評価が高まった。

学力に課題のある児童・生徒の算数科・数学科の学力の3年間の変容



学習に対する意識調査の肯定的回答率



協働的な学びに対する児童生徒の意識

みんなで先生の話聞く授業だと、自分もう分かっている内容の時次は次にいくのを待たたりしてひまになっていた。でも自学だと自分の分からないことを先生や友達に聞ける。みんなで同じことをする授業だと、分からないことがあっても聞きにくかったけど、今は他の人も聞きに行っているから聞きやすい。（小6児童）

同じ班の友達の意見を聞いて、私の文章の捉え方が違っていただけに気付いた。また、相手の意見をただ聞くだけでなく、気になったことは質問しながら聞いたので、納得しながら理解することができた。（中3生徒）

A1 協働的な学びのススメ

協働的な学びは、その目的を教員が意識し形態を選ぶことが大切です。協働的な学びの3タイプを紹介します。



A: 自分の考えを他者に説明することにより、考えの明確化・精緻化を図るもの



B: 他者のよりよい学びを参照し、自分の学びに取り入れていくもの



C: 他者とともに考えることにより、はじめは持ち合わせていない新しいアイデアを生み出すもの

また、協働的な学びの中で目指す姿を教員で共有しておきましょう。

| 育成する資質・能力 | レベル1 | レベル2 | レベル3 | レベル4 |
|-------------------------|--|---|--|---|
| ①自分を律すること（授業規律） | ルールを守る。 ・活動に必要な物だけを机の上に置いている。 ・机をきちんとつけ、頭を寄せ合っている。 | 自分で判断し、進んで行動する。 ・一緒に活動しようとしている。 ・相手を見て話している。 ・相手に伝わる声で話している。 ・人任せにせず意見を言っている。 | 活動をどう進めるか考え、自分をコントロールする。 ・指示を待たなくても考えて活動を進めている。 | その場の状況に合わせて、自分の気持ちや行動をうまくコントロールする。 ・自分の意見に固執せず、相手の考えを受け入れようとしている。 |
| ②自分の考えを大切にすること（話し方・伝え方） | 自分の考えをもった時は必ず言う。 | 自分の考えを進んで言う。 ・はっきり言いきっている。 「私は～と思います。」 ・相手の意見を尊重しながら言う。 「〇さんと同じように／〇さんとは違って・・・」 | 自分の考えを、相手に理解してもらえらるまで伝える。 ・根拠を明確に示す。 「理由は～です」 ・ナンバリング、接続詞等を使って具体的に伝える。 「私の考えは2つあります・・・」 「だから」「つまり」「例えば」 | 自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしながら、よりよい意見・新しい考えを作り出すような話し合いをする。 「じゃあ〇さんのこの意見と私のこの意見を組み合わせようとするのはどう？」 |
| ③相手を大切にすること（聞き方） | 相手の話に反応しながら聞く。 「うん、うん」 「へえ～」 「なるほど」 相手を見ながらうなずく。 | 相手の考えを尋ねる。話し合いに誘う。 「なぜ〇なの？」 「〇さんはどう？」 「全員意見言った？」 「自分／〇さんの意見についてどう思う？」 | 他者の意見を認め、文章や考えに助言する。 「この言い方／意見いいね」 「ここはこうしたらどう？」 「ここはどういうこと？」 自分の考えと比べる。 疑問点を探す。 | 「もし〇になったらどうする？」 「じゃあその時のことも考えておこう」 |

大柵中学校区で育成する資質・能力の定義とめざす姿(協働的な学びに関するもの)

A2 学力向上のススメ

- ・個別の指導計画で課題を把握し、児童生徒への効果的な指導につなげます。
- ・個に応じた学び(学習方法や学習場所、進度が自己選択・決定できる)環境を整え、「自学力」を向上させます。



←学習を1人で
行うか他者と協
働して行うか自
分で決める。



←個別に指導を希
望する児童は、
オープンスペース
で個別指導を受け
ることができる。



→他者との
対話で考え
を深める。

- ・教育相談体制「トークの日」を充実させ、定期的に自分の生活や学習の状況を振り返らせます。

A3 小中連携のススメ

研究授業や合同研修会など、小中で集まる機会を計画的に設けます。互いの授業を見に行くことで、小中9年間を見通した授業改善に取り組むことができます。

これらの取組については、HPに詳しく掲載しています！

江田島市立大柵中学校(<http://www.edc.etajima.Hiroshima.jp/~ohgaki-chu/>)

江田島市立大古小学校(<http://www.edc.etajima.Hiroshima.jp/~ofuru-sho/>)